



みなみ



三並小学校学校通信 第5号
令和7年8月6日 発行
校長 嶋井 加寿江

～進んで考え行動する子ども～

戦後80年を迎えて



今日は全校児童で、戦争についての学びを行いました。6年生からは戦争の悲惨さ、平和の尊さについて私たちに提起をしてもらいました。この筑前町には、大刀洗平和記念館をはじめ大刀洗飛行場跡の戦跡が残されています。そして、平和についての取組も進められている地です。

戦後80年という時が過ぎることで、記憶が薄れ当時の事を語ってくださる方も少なくなっているという現実もあります。10年前に99歳で亡くなった私の祖母は、お盆が近づくと仏壇の手入れをしながら、小学生だった私に戦争の話をしていていました。しかし、90歳を過ぎたところから「もう、思い出すのも嫌だ」と言うようになりました。辛く悲しい記憶は、いくら時間が過ぎても癒えることはなく、心の奥深くに刻まれたままということでしょう。(※祖父は母が生まれた年の7月に出征し、戻ることはありませんでした。)学習をする度、「戦争はもう二度と起こしません…」と多くの人は考えるのですが、世界のどこかでは、まだ戦争・紛争が起き対話ではなく力や暴力による行使が続けられています。唯一の被爆国の国民である私たちは、そのような国々に語りかける力をもっているはずです。そのためには、もっと自国で起きた戦争や自国が起こした戦争による歴史を知る必要があります。「あったことを、なかったこと」にすることはできません。「平和な日本・平和な世界」に近づくため、子ども達にとって夏休みは「戦争」についても考える時間になることを願っています。

*8月 6日 広島原爆の日 原子爆弾が投下された時刻 8:15

*8月 9日 長崎原爆の日 原子爆弾が投下された時刻 11:02

*8月15日 終戦記念日 正午に黙とうの時間が設けられています



安全に過ごせる夏休みに

夏休みも折り返しました。毎日、猛暑が続いています。国内の最高気温のニュースとともに、各地で起きている水難事故の報道も続いています。楽しいはずの時間が、取り返せない尊い時間になってしまうことがないように、今一度、各ご家庭での約束の確認・声掛けをお願いいたします。

また、8月25にちから27日までは3日間の出校日を予定しています。2学期が始まる前の「体と気持ちの準備期間」です。子ども達が元気に登校できることを、心待ちにしています。さらに、新学期の始まりは、子どもたちの心が大きく揺れ動くときでもあります。ご家族のあたたかい支えをお願いいたします。

ご心配なことがありましたら、学校・担任へご相談ください。



●アンケートへのご協力ありがとうございました！

1学期末に行いました保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。1学期の課題として、「読書」や「家庭学習」が挙げられました。2学期での取組につなげていきたいと思ひます。また、各担任へのあたたかいお言葉も同時にいただき、本当にありがとうございました。

*次のようなご意見をいただきました…

ご意見

夏の外での集団下校集会は中止すべきだと思う

→全校で集まり、安全確認をしてからの下校は子どもたちにとって大切な時間として設定しております。しかし、ご意見をいただきましたように、その日の天候によってはそれを行うこと自体が危険な場合もあります。状況を把握し、適切な判断をして行いたいと思ひます。

★貴重なご意見、ありがとうございました。

